

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム管理事業		
事業概要						
サッカースタジアム管理（指定管理者施設管理）						
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点
(1) スタジアム利用人数総数 令和元年度…517,386人, 令和2年度…158,660人, 令和3年度…198,379人			決算額（千円）	151,252	156,632	※課題があるものは■
(2) プロサッカー入場者数 令和元年度…483,189人, 令和2年度…146,374人, 令和3年度…173,021人			一般財源の比率（％）	0.1	0.1	■ 市民ニーズ、社会的役割
(3) その他入場者数 令和元年度…34,197人, 令和2年度…12,286人, 令和3年度…25,358人			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性
(4) プロサッカーの試合数 令和元年度…37試合, 令和2年度…35試合, 令和3年度…31試合			プロサッカーの試合以外での利用の促進について、市民に幅広く有効的に利用してもらえるよう、さらなる周知が課題である。			☐ 効率性
(5) その他の件数 令和元年度…584件, 令和2年度…426件, 令和3年度…531件						☐ 公平性
令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客試合（5試合）を含め、観客数が制限されたが、利用人数は微増となっている。						☐ 持続可能性
						今後の実施計画の方向性・内容
						継続

2	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム基金積立事業		
事業概要						
サッカースタジアム基金積立						
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点	
大規模修繕積費立額 令和元年度…50,001,008円, 令和2年度…50,001,500円, 令和3年度…50,002,500円		決算額（千円）	50,002	50,003	※課題があるものは■	
		一般財源の比率（％）	0.0	0.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性	
		今後も定期的に状況に応じた大規模修繕計画の見直しが必要である。			☐ 効率性	
					☐ 公平性	
			■ 持続可能性			
			今後の実施計画の方向性・内容			
			継続			

3	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム振興事業		
事業概要						
スタジアム利用促進、スタジアム周辺整備						
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■
市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツで得た対価を活用し、スタジアムの利用料金の低減や周辺整備を行った。			決算額（千円）	129,089	122,462	
（１）利用料低減負担金 １月から12月までの１年につき、100,000,000円＋税を上限として支出し、条例の規定により算出する利用料金の35%の額を低減とし、指定管理者の経営努力による15%の低減と合わせて50%の減額（半額）としている。 （２）歩行者用照明設置 進歩橋南詰から山田駅までの歩行者用照明設置を令和２年度の第１工区に続き、第２工区を実施した。			一般財源の比率（％）	0.0	0.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性
			利用料金の低減により、サッカースタジアムを広く利用してもらえるよう、周知に取り組むことが必要である。 また、徒歩ルートの利便性向上や、アクセスの改善に取り組み、公共交通機関の利用促進を図ることが必要である。 ネーミングライツ料を財源とし実施しているため、今後の財源確保が課題である。			☐ 効率性
						☐ 公平性
						■ 持続可能性
						今後の実施計画の方向性・内容
						継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和3年度
--------	-------

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

4	所管 室課	文化スポーツ推進事業	事業名	スポーツ推進基金積立事業		
事業概要						
スポーツ推進基金積立						
活動実績 市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツ料をスポーツ推進基金に積み立て、同基金からサッカースタジアム振興事業及びホームタウン推進事業に一部充当することにより、利用料低減・スタジアム周辺整備・ホームタウン推進を行った。		年度	R2	R3	評価の視点	
		決算額（千円）	220,000	220,000	※課題があるものは■	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性	
		令和４年度にネーミングライツパートナー再募集の予定となっており、継続したネーミングライツ料が確保できるよう事業者等へのアプローチが必要である。			☐ 効率性	
					☐ 公平性	
			☒ 持続可能性			
			今後の実施計画の方向性・内容			
			継続			

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性
					☐ 効率性
					☐ 公平性
			☐ 持続可能性		
			今後の実施計画の方向性・内容		

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名